

企業立地協定書締結



10 月号
2012.10.10
No.367

企業誘致条例制定後 村内初の企業立地!!

～地域活性化に向けた新たな取り組み～

※関連記事はP9に掲載 写真＝裏磐梯パイロットファーム株式会社との企業立地協定書締結式にて

平成23年度

決算報告

歳出総額 **42億4,337万円**一般会計 **31億 771万円**
特別会計 **11億3,566万円**

村の財政は、皆さんからの税金などで成り立っており、その使い道（予算）と結果（決算）は、村議会で審議されることになっています。

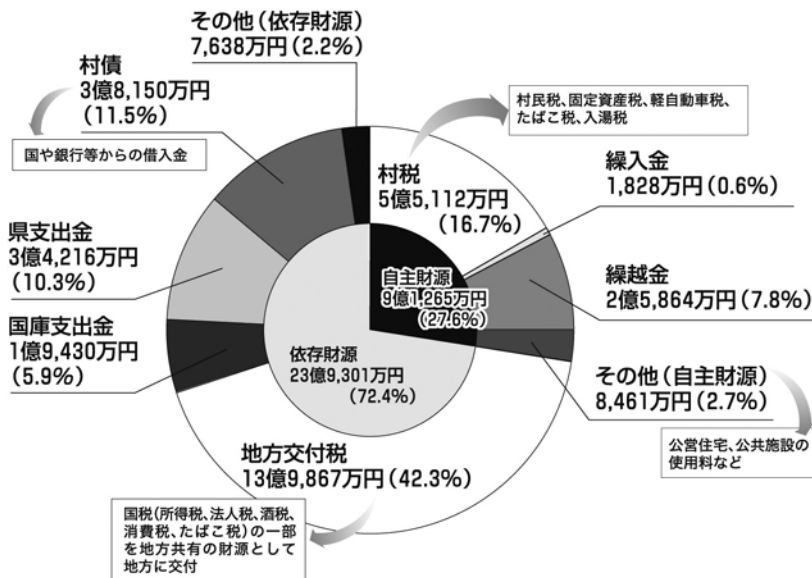
9月の定例村議会で平成23年度の決算が審議・承認されましたので、その概要をお知らせします。

〔一般会計の概要〕

平成23年度の歳出総額は、前年度比1億8,034万円、6.2%増加となる、31億771万円となりました。

原発事故による風評被害等対策に重点的に取り組むとともに、一人ひとりが安心して暮らせるための環境整備、磐梯山地域の日本ジオパーク認定による観光地のブランド価値向上など、より良いむらづくりを目指した事業を実施しました。

歳入 33億566万円（グラフ1）



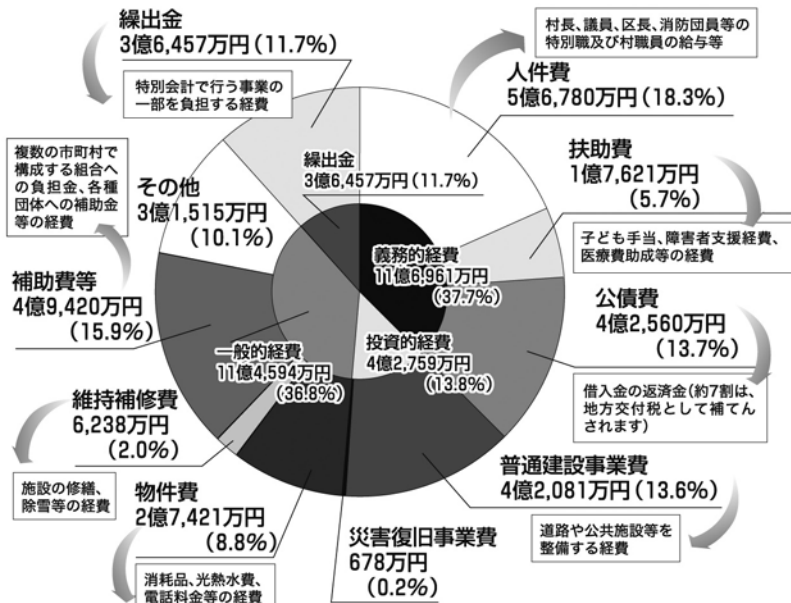
歳入 33億566万円（グラフ1）

歳入は、村税など村が独自で確保できる**自主財源**（村税、**繰入金**、**繰越金**など）と、国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする**依存財源**（**地方交付税**、**国庫支出金**、**県支出金**、**村債**など）で構成されています。

村税は、前年度比96.6万円、1.8%増加の5億5,112万円、地方交付税は、前年度比4,691万円、3.2%減少の13億9,867万円となりました。

また、平成23年度は原発事故に係る各種事業に対する県からの補助金の交付があり、前年度比2億2,181万円、18.4.3%増加の3億4,216万円となりました。

歳出 31億771万円（グラフ2）



歳出 31億771万円（グラフ2）

歳出は、人件費や医療費の助成経費などの**義務的経費**、資産を将来に残すための**投資的経費**などで構成されています。

義務的経費のうち扶助費は、民間認可保育所の入所児童増に伴う運営費負担金などの増加により、前年度比2,143万円、13.8%の増加となりました。

投資的経費は、前年度比6,598万円、18.2%の増加となりました。長峯浜の整備や地上デジタル放送対策事業、新潟・福島豪雨による災害復旧事業などを実施しました。

また、一般的経費（物件費、維持補修費、補助費等）は、原発事故による風評被害対策や震災復興基金の造成などにより、前年度比9,363万円、8.9%の増加となりました。

各会計の決算額

会 計 名		内 容	歳 入 (一般会計から特別会計への繰入金)	歳 出 (一般会計から特別会計への繰出金)	差 引
一 般 会 計		基本的な行政運営を行うための会計	33億 566万円	31億 771万円 (3億6,457万円)	1億9,795万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業 費 特 別 会 計	医者にかかったときの医療費の一部を 援助するための会計	4億2,715万円 (4,698万円)	3億9,489万円	3,226万円
	簡 易 水 道 事 業 費 特 別 会 計	水道を安全で安定的に使用してもらう ための会計	1億 161万円 (3,357万円)	1億 115万円	46万円
	特 定 環 境 保 全 下 水 道 事 業 特 別 会 計	北山、大塩、裏磐梯地区の下水道整備、 維持管理のための会計	2億9,961万円 (1億8,721万円)	2億9,697万円	264万円
	簡 易 排 水 施 設 事 業 特 別 会 計	小野川地区の下水道維持管理のため の会計	134万円 (87万円)	129万円	5万円
	農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	早稲沢、金山、桧原地区の下水道維持 管理のための会計	4,707万円 (4,214万円)	4,674万円	33万円
	介護保険事業特別会計 (保 険 事 業 勘 定)	介護の必要となった方を対象に、介護 サービスの給付を行うための会計(勘定)	2億7,186万円 (4,398万円)	2億6,960万円	226万円
	介護保険事業特別会計 (介護サービス事業勘定)	要支援の認定を受けた方を対象に、村 直営でサービス計画(ケアプラン)を提供 するための会計(勘定)	107万円 (0万円)	107万円	0万円
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	高齢者の医療費に係る保険料を管理 するための会計	2,398万円 (983万円)	2,395万円	3万円
	計			11億7,369万円 (3億6,457万円)	11億3,566万円
一 般 会 計 + 特 別 会 計			44億7,935万円 (3億6,457万円)	42億4,337万円 (3億6,457万円)	2億3,598万円

表 1 【健全化判断比率】

項 目	北塩原村	早期健全化 基 準	財政再生 基 準
実 質 赤 字 比 率 毎年経常的に収入される財源(財政規模) に対する一般会計の赤字額の比率	黒字決算 のため 該当なし	15.0	20.0
連 結 実 質 赤 字 比 率 財政規模に対する 全会計連結の赤字額の比率	黒字決算 のため 該当なし	20.0	30.0
実 質 公 債 費 比 率 財政規模に対する借金返済額の比率	12.5	25.0	35.0
将 来 負 担 比 率 村財政規模に対する平成23年度末 時点での借金等残高総額の比率	61.2	350.0	

表 2 【資金不足比率・・・料金収入等に対する赤字額の比率】

対象特別会計の名称	北 塩 原 村	経営健全化基準
簡 易 水 道 事 業 費 特 別 会 計	黒字決算のため該当なし	20.0
特定環境保全下水道事業特別会計	黒字決算のため該当なし	20.0
簡 易 排 水 施 設 事 業 特 別 会 計	黒字決算のため該当なし	20.0
農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	黒字決算のため該当なし	20.0

地方公共団体の財政状況を示す財政指標

平成23年度
「健全化判断比率」
「資金不足比率」の公表

国が定める「早期健全化基準」「財政再生基準」及び「経営健全化基準」を上回った場合、財政の健全化を図るための計画策定等が必要となりますが、本村においては、すべての指標で基準を下回り、安定した財政運営状況となっています。村監査委員の審査を経て、9月の定例村議会において報告した内容についてお知らせします。

なお、村監査委員より、財政運営状況は良好、健全であるとの意見が出されました。

平成23年度一般会計決算から主な事業を紹介します

商工費（商工業の振興、観光のPRなど）

探勝路整備事業 （曾原湖畔ランニングコース、小野川不動滝遊歩道など）	5,079万円
裏磐梯観光協会への補助金	1,174万円
中小企業振興資金融資事業（利子100%補助等）	1,165万円
風評被害対策経費（風評被害払拭キャラバン、 冬季体験活動応援事業など）	916万円
村商工会への補助金（事務局運営費、サイクリング・ ヒルクライム大会など）	800万円
東京都杉並区とのまると保養地交流事業	200万円

総額2億1,915万円（村民一人当たり68,165円）

磐梯山ジオパーク推進事業	188万円
合宿利用者支援助成事業	184万円



▲平成23年9月29日 日本ジオパーク認定

土木費（生活交通網の整備など）

村道整備事業（剣ヶ峯・狐鷹森線）	4,706万円
除雪の対策経費	4,049万円
村道整備事業（北山・大塩線）	2,339万円
村道整備事業（蛇平・小野川線）	828万円

総額1億6,609万円（村民一人当たり51,661円）



村道北山・大塩線▶

消防費（消防・防災体制の強化など）

喜多方地方広域市町村圏組合への常備消防費負担金	7,949万円
全国瞬時警報システム（J-A L E R T）整備事業	620万円

総額1億4,051万円（村民一人当たり43,705円）

防火水槽整備事業（大塩地区）	562万円
----------------	-------

教育費（学校教育、生涯学習の充実など）

スクールバス、幼児バス運行事業	914万円
遠距離通学・通園費の補助	742万円
外国語指導推進事業	499万円
校舎内緊急環境改善事業 （幼稚園、小中学校へのエアコン・扇風機設置）	465万円

総額1億8,910万円（村民一人当たり58,818円）

学校等図書購入事業	177万円
天地人ウォーク、旧会津・ 米澤ワンデーマーチ開催事業	114万円

村のお金はこのように使われました

議会費（村議会の活動経費など）

総額7,855万円（村民一人当たり24,432円）

総務費（地域活性化、戸籍・選挙事務など）

長峯辺地対策事業	6,867万円
地上デジタル放送対策事業	1,737万円
村民バス利用料助成事業 （一般の方は半額、75歳以上・障害者の方は無料）	499万円
鉱泉源保護管理事業	391万円
「日本で最も美しい村」連合事業	188万円
北塩原村産米、水による地酒開発事業	107万円

総額9億4,317万円（村民一人当たり293,365円）



整備された長峯地区の栈橋▶

民生費（児童・障害者・高齢者福祉の増進など）

子ども手当	6,142万円
民間認可保育所運営費負担金	5,841万円
後期高齢者医療制度による医療給付費負担金	4,102万円
障害者への自立支援給付、医療費助成事業など	3,135万円

総額3億9,005万円（村民一人当たり121,322円）

村社会福祉協議会への補助金（事務局運営費）	1,871万円
デイサービス、生活支援ハウスの運営管理	1,745万円
中学3年生までの医療費無料化	740万円

衛生費（疾病予防、ごみ処理など）

ごみ・資源物の収集・処理経費	3,908万円
裏磐梯・桧原診療所の運営管理	1,800万円
保健事業（各種検診、インフルエンザなどの予防接種、人間ドック・PETがん検診助成など）	1,640万円

総額3億3,553万円（村民一人当たり104,364円）

放射能に対する安心安全対策経費	1,211万円
-----------------	---------

農林水産業費（農業・林業の振興など）

中山間地域等直接支払事業	2,957万円
リース用パイプハウス整備事業	2,683万円
国営会津北部土地改良総合整備事業負担金	1,740万円
農道整備事業（早稲沢地区ほか）	1,064万円
里山整備事業	504万円
農産物放射性物質検査事業、風評被害対策PR事業	134万円

総額2億1,320万円（村民一人当たり66,314円）



▲安全・安心をアピール

特集 村の宝(第2弾)



▲挨拶をする片山右京さん



▲ファンと交流をする片山右京さん

元F1ドライバーで、現在は登山や自転車など幅広い分野で活躍されている、きたしおぼろスポーツ大使の片山右京さんが、9月2日(日)、裏磐梯で開催された第7回スロヒルクライム大会にゲストで参加されました。今回は、片山さんに村についてお話を伺いました。

片山さんにとっての北塩原村とは？

サイクリングしてみても、片山さんが旅をしてきたアラスカやカナダの高原のように、とてもきれいな景色だと感じたそうです。

また、サイクリング中に住民の方々から気軽に声をかけていただいたことに優しさを感じ、また、生まれて初めて食べた生のトウモロコシとその甘さに感動したと話していました。

今後は、村にある畑を利用し、いろいろな野菜を作り、たくさんの子どもたちに農業体験などを通して食べさせてあげたいとのこと。

また、作った野菜を販売して、その売上を東日本大震災で被災した子どもたちの支援につなげていきたいとも話していました。

村の子どもたちへメッセージ

「自分の可能性に気づかないことが多い。苦しさを少し我慢して努力すると、それを見てくれている人は必ずいて、支えてくれる。みんなの力を合わせると何でも出来て、世界は近くなり、人生はそんなに苦しくなくて楽しいということが分かる。失敗を恐れず挑戦し続けてほしい。」と村の子どもたちへメッセージをいただきました。



きたしおばらスポーツ大使 片山右京さんにせまる



プロフィール

片山 右京 さん

元F1ドライバー
登山家、自転車ロードレーサー

1963年 (S38)
5月29日生まれ 東京都出身

1983年 (S58)
FJ1600でレースデビュー
1991年 (H3) 全日本
F3000日本チャンピオン
1992年 (H4) F1参戦
1997年 (H9) F1引退
1999年 (H11)
ルマン24時間レース 総合2位



片山さん自身はかなりの負けず嫌いで、レーサー時代は「なんでもいいから絶対世界の一番になる、努力は才能を超える」という気持ちで日々練習に励んだそうです。その一方で、世界で一番になることの大変さも身にしました。

その経験から、「世界に出て負けることもいろんなことを吸収し成長するために必要だ」と感じているとのこと。

「微力だが無力じゃないことを知ってほしい。大人になると失敗を恥ずかしがって必死さや努力を忘れがちだが、頑張ることとは恥ずかしいことではない。やってきたことは経験になるので、失敗してもいいから続けていくことが、ゼロよりも意味がある。ぜひ挑戦してほしい。」と話されていました。

南東北裏磐梯診療所からのお知らせ

○問い合わせ
南東北裏磐梯診療所 ☎32-2009

～季節型インフルエンザ予防接種が始まります～

抵抗力のない幼児、高齢者の方は、インフルエンザに感染すると肺炎などの合併症をおこしやすいのでワクチンの接種をお勧めします。

インフルエンザに対する抵抗力がつくまでに2週間程度かかり、効果が十分持続する期間は5ヶ月間とされています。12月上旬までに接種を受けておく事が望ましいです。料金に関しては、わかり次第お知らせします。

予防接種を受ける際は、間違いを防ぐため

にも、必ず母子手帳をご持参ください。高齢者の方は、健康手帳などをご持参ください。(接種日、ワクチンの種類などを記載します。)

★接種希望者の方はお電話かご来院にて予約ください。

○問い合わせ
南東北裏磐梯診療所 ☎ 32-2009

元気な笑顔をいつまでも

～祝 敬老会～



▲さくら幼稚園児によるお遊戯

村の敬老会が9月19日(水)にラピスパ裏磐梯で行われ、75歳以上の方々、171人が出席されました。

福島民報社と県老人クラブ連合会主催の「しあわせ金婚夫婦表彰」には、13組の結婚50周年を祝福したほか、35人の満80歳到達者に小椋村長から記念品が贈られました。

また、祝宴では、さくら幼稚園児のお遊戯、江戸太神楽、民謡、各長寿会の芸能発表などが開かれ楽しいひとときを過ごしていました。

秋だよ全村民集合！

きたしおぼら交流フェスタ2012!!



▲普天間さんに花束を贈る岩田幸太郎くん(中央)、運沼美月ちゃん(右)



▲ドッジビーをする子どもたち



▲変幻自在の樽ころがしりれーをする選手たち

今年初めて開催された交流フェスタは、村の子どもからお年寄りまで一緒になって参加できたイベントとなり、終始盛り上がりを見せました。

イベントの最後を飾った大抽選会では、豪華景品が用意され、当選した方々の喜びの音が会場に響きわたりました。

午後6時からは、村観光大使をつとめる普天間さんや、ゲスト出演され、ミニコンサートを開催。普天間さんの歌声に会場は魅了されました。

また、魚つかみなどの催しが行われると、子どもたちから高齢者まで幅広い世代が、夢中になって魚を追いかけて、終始笑顔が絶えませんでした。お昼にはバーベキューが振る舞われ、参加者の体を温めました。

また、魚つかみなどの催しが行われると、子どもたちから高齢者まで幅広い世代が、夢中になって魚を追いかけて、終始笑顔が絶えませんでした。お昼にはバーベキューが振る舞われ、参加者の体を温めました。

村民の世代間・地域間の交流を目的としたきたしおぼら交流フェスタ2012は9月23日(日)、約500名の村民が集い、村民体育館において盛大に開催されました。

あいにくの雨模様となり、体育館での開催となりましたが、会場に集まった参加者は、競技を通じ、地区や世代を超え、楽しく体を動かし交流を深めました。

村の話題 ～むらの輪～

企業立地協定を締結しました



▲締結を喜ぶ関係者一同



▲チョウザメ料理を試食する
遠藤清武社長(右)

村と「裏磐梯パイロットファーム株式会社」は、9月27日(木)に、ホテル観山において企業立地協定を締結しました。

同者は、大塩地区出身の遠藤清武氏(株オーデン代表取締役社長)が新たに設立した会社で、旧大塩小学校の体育館やプールを利用し、チョウザメやドジョウ等、淡水魚の養殖・加工・販売を行います。

生産から加工、販売までを行う6次産業企業として、地元資源の活用、雇用の拡大、経済活性化が期待されます。

協定書締結式では、村と企業がお互いの目標達成に向けて協力することを確認しました。

チョウザメ料理のPR試食会も開かれ、参加者はその美味しさに舌鼓をうっていました。

監査委員に武藤義憲さんを再任



武藤 義憲さん
(北山)

村監査委員(学識経験者から選任される委員)に武藤義憲さん(北山)が村議会9月定例会で同意され、村長より辞令が交付されました。

任期は、9月25日から4年間(二期目)。益々のご活躍が期待されます。

教育委員に高橋善美さんを任命



高橋 善美さん
(大塩)

村議会9月定例会において、教育委員会委員の任命に、高橋善美さん(大塩)が同意され、村長より辞令が交付されました。

任期は、10月1日から4年間。今後のご活躍が期待されます。

また、前教育委員の藤田基吉さん(大塩)は、9月30日付けで退任されました。長い間お疲れ様でした。

村県民税
固定資産税
後期高齢者医療保険料
住宅使用料
上下水道使用料
国民年金

3期分
3期分
3期分
10月分
9月分
9月分

今月の納税など

休日当番医

10月14日(日) いとう眼科 ☎22-5900

10月21日(日) 山田産婦人科医院 ☎22-6300

10月28日(日) ゆうゆうクリニック ☎22-2111

11月 3日(土) 渡辺小児科医院 ☎22-3133

11月 4日(日) あきもと整形外科クリニック ☎21-1515

第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。

10月14日(日) 佐原病院 ☎22-5321

10月21日(日) 県立喜多方病院 ☎22-2181

10月28日(日) 小野病院 ☎22-0414

11月 3日(土) 有隣病院 ☎24-5021

11月 4日(日) 佐原病院 ☎22-5321

今月の行政相談

10月25日(木) 午前10時〜午後3時
活性化センター ☎33-12406
行政相談委員 高橋 光秋

秋の行政相談週間のお知らせ

10月15日(月)から21日(日)までの一週間は「秋の行政相談週間」です。期間中次のところで相談所を開設します。

10月17日(水) 午後1時〜午後3時
北塩原村役場 ☎23-13111

行政相談では、国・県市町村・特殊法人などの仕事に対する苦情や意見、要望を受け付け、解決のお手伝いをします。

戸籍の窓口

平成24年10月1日現在
※()は前月比

- 人 □ 男.....1,584人
女.....1,592人
計.....3,176人(▲8)
- 世帯数.....1,082戸(±0)
- 転入... 1人 ●転出... 7人
- 出生... 1人 ●死亡... 3人

お誕生おめでとう!

鈴木 穂花(女・勝) 北山三区

ご結婚おめでとう

鈴木 雄大(大塩下区)
遠藤 麻美(大塩下区)

お悔やみ申し上げます

遠藤 ヒロノ(海二郎・母) 北山三区
小椋 義次(義正・父) 早稲沢
伊豆野 英恵(忠・妻) 下吉

文芸のひろば

北塩原短歌会

大塩 五十嵐 良子
残暑のきびしさ故に秋野菜
暑さに耐えず見るも無惨に
上川前 大竹 英子
連日に残暑きびしき日々なれど
朝夕涼しき節は来たれり
北山 佐藤 裕子
皆得かれ年に一度の村祭り
山車を引く人踊りの輪にも
大塩 高橋 末義
窓下に綱張り植えし日除け瓜
花咲き実がつき育つ楽しみ

大塩 穴沢 エミ子
閑窓生集いて和む久方に
少女期の夢語るひととき
長峯 小椋 フジ子
立秋の残暑しのぎの夕闇で
鈴虫鳴いて深まりし夜
大塩 高橋 郁子
日暮頃熊よけ煙火そちこちら
それでも熊はみな喰い荒らす
松原 佐々木 キミ子
夕食後夕涼み出て耳澄まし
秋を感じる鈴虫が鳴く
大塩 高橋 みず江
夏野菜無駄になるなよ胡瓜、茄子
獲れ過ぎた時胸痛むなり
松原 穴沢 泰子
高原の遊歩道に咲く竜胆の
涼風にゆれトシボ飛び交う

日百合俳句会

中川 幸恵
虫の音を耳にゆっくり万葉鐘
高畑 かおり
背伸びする人青芒刈りにけり
内海 怜子
山車の綱縋者の子らも入りにけり
千葉 達子
二学期の始業式には陽焼けの子
遠藤 聖一郎
秋祭屋台の仕度人集ふ
佐野 雅子
盆地祭汗にじませて店巡る

inform
お知

総合検診結果についてのお知らせ

総合検診結果はご覧になられましたか。

左記に該当の方は病院を受診しましょう

①はがきが同封されていた方
再検査・精密検査が遅くなるほど、病状が進行してしまう可能性がありますので、お早めにご受診ください。

②検査結果に▲マークがあった方はがきが同封されていないくても一度受診する必要があります。

その他、検診結果で不明な点があればいつでも保健センターにご連絡ください。

●問い合わせ

保健センター

☎ 280-3733



料理教室のお知らせ

○日時 10月23日(火)

午前9時30分～午後1時

○場所 保健センター

○対象 どなたでも参加できます。

○講師 管理栄養士

新田美智子さん(佐原病院)

○内容

「美味しく食べてメタボ予防!」

～栄養と体の関係パート①～

栄養バランスが良くて、美味しい献立を紹介します。調理の工夫でヘルシーな体づくりを応援します。

パート②は1月29日(火)に予定

〈調理実習献立〉

◆…鮭と長芋のクリーム煮

◆…ブロッコリーとトマトのサラダ

◆…フルーツかん

○参加費 1人300円

○申込み 10月18日(木)まで

○持ち物 エプロン、三角巾、手ふき、参加費

*食生活改善推進員養成講座も兼ねて実施します。

●申込み・問い合わせ

保健センター

☎ 280-3733



国民健康保険税の軽減措置について

平成22年4月より開始された、非自発的な失業のために国民健康保険に加入された方(世帯)の国民健康保険の軽減措置は平成24年度も引き続き継続されます。

☆対象となる方
次の全ての条件を満たす方が対象となります。

1. 平成21年3月31日以降に失業された方

2. 失業時点で65歳未満の方

3. 雇用保険の特定受給資格者(解雇等の事業主都合により離職された方)又は特定理由で離職者(雇用期間満了等により離職された方)

職された方)

☆申請方法

保険証、雇用保険受給資格者証、印鑑を持参し、村役場税務課で申請手続きをしてください。

●問い合わせ

税務課税務班

☎ 280-3114

不正軽油撲滅強化月間のお知らせ

10月は「不正軽油撲滅強化月間」です。軽油に課せられる軽油引取税を脱税する目的で、軽油に灯油や重油を混ぜるなどして製造される燃料、いわゆる「不正軽油」が正常な軽油と偽って販売、使用されています。この不正軽油は、悪質な脱税行為であり、環境汚染やエンジン故障の原因、公正な市場競争の阻害、更

には暴力団等の資金源にもつながります。

県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」とし、関係団体と協力して不正軽油の排除に取り組んでおりますが、県民の皆さんからの情報提供も欠かせません。

不正軽油の製造や販売、使用に関する情報がありましたら、県庁税務課または最寄りの地方振興局税務部までご連絡ください。

●問い合わせ

県庁総務部税務課

☎ 024-521-7205

FAX 024-521-7905

電子メール

zeimu@pref.fukushima.lg.jp

会津地方振興局税務部

☎ 0242-29-5261

FAX 0242-29-5239

電子メール

aiukuzei@pref.fukushima.lg.jp

「がんばろう ふくしま」応援店

パワーアッププレゼントフェア開催!

※応募期間9月28日(金)～11月11日(日)

「がんばろう ふくしま」応援店のレシート3,000円分で総額100万円、合計1,140本の「ふくしまの恵み」を当てよう。

※当選者発表は厳正な抽選の上、11月末頃に福島県ホームページにて発表します。

1等(10本)

ふくしまの農林水産物を集めた特製おせち

2等(30本)

安心・安全でうまいふくしまの新米(10kg)

3等(100本)

ふくしま冬野菜詰合せ

4等(1,000本)

ふくしまの福餅セット

○応募方法

各応援店に設置されている応募用紙に、「がんばろう ふくしま」応援店で福島県産の食品や加工品などを購入並びに飲食店などを利用になったレシートなど(「ピー」不可)を貼り、必要事項を記入の上、封筒に入れてお送りください。

合計3,000円分を1口として応募をお願いします。お一人様何口でも応募できます。

(※レシートは応募期間中に購入したものに限りません。また、衣料品や日用雑貨のみの購入と判断される場合は無効となりますのであらかじめ注意ください。)

○応募先

〒963-0202

福島県郡山市柏山町3番地

「がんばろう ふくしま」応援店

プレゼントフェア事務局 宛

※詳しくは左記までご連絡ください。

●問い合わせ

「がんばろう ふくしま」応援店

パワーアッププレゼントフェア事務局

☎ 024-961-9630

FAX 024-952-6788



磐梯山ジオパーク通信 vol.27



第3回 磐梯山ジオパークフォーラムin磐梯町が開催されました

磐梯山ジオパークを構成する2町1村で毎年持ち回りで行われている「磐梯山ジオパークフォーラム」が、9月1日(土)に磐梯町エリアで行われました。

1. 午前の部：ジオツアー

トヨタ自動車の「アクアソーシャルフェス 2012」と共催でジオツアーを開催し、各々定員30名の参加者で、磐梯火山南西麓エリア内の3コースをそれぞれ堪能しました。



①コース：徳一の里きらりの様子

ジオサイトの龍ヶ沢湧水や慧日寺を巡り、磐梯町エリア特有の湧水群や磐梯山を中心とした周辺の山々の信仰についてジオラマを用いた解説を聞き空海の時代へタイムトラベル。



②コース：幻の滝と巨石めぐりコースの様子

ジオサイトの小屋川の滝やゴールドライン途中の山湖台より眺める猪苗代湖の誕生秘話や、翁島岩なだれの雄大な地形変化を読み解き、2～5万年前にタイムトラベル。



③コース：水力発電と岩なだれコースの様子

晴れ渡る空のもと、慧日寺跡より会津仏教文化発祥の地・徳一菩薩の時代へタイムトラベル！さらに、磐梯町エリアをおおう翁島岩なだれ堆積物の巨石群を直に体感。

2. 午後の部：フォーラム～磐梯町中央公民館～

「世界ジオパークを目指して」と題し、日本ジオパーク委員会委員である早稲田大学の高木秀雄教授による基調講演をはじめ、関連講演が行われました。また、磐梯山ジオパーク協議会の運営委員長である福島県立博物館の竹谷陽二郎博士がコーディネーターとなり、パネルディスカッションも行われました。



自然つらら

裏磐梯ビジターセンター通信

裏磐梯ビジターセンター ☎32-2850

～ツタウルシ～

秋といえば、食欲・読書・スポーツと言われていますが、忘れていけないのが、「紅葉の秋」でしょう。

裏磐梯の紅葉は、10月の始め頃から磐梯山の上から始まり、11月始め頃まで楽しむことができます。

いち早く真っ赤に色を変えていく植物がツタウルシなどのウルシの仲間です。

古くから漆塗りの原料とされ人の生活にとっても近いウルシの仲間ですが、幹や葉、落ち葉でも触れるとかぶれる事があり、森では危険な植物

として扱われます。体質によっては近くを通るだけで痒みが出る事もあります。ウルシの樹液などには「ウルシオール」という成分が含まれており、これが痒みやかぶれの原因です。

植物は、樹液により幹を支えたり虫の侵入や菌類などから身を守っていますが、この特殊な樹液のせいでしょうか？ウルシの葉は、他の植物と比べて、虫に食い荒らされることが少ないように見え、比較的きれいな葉っぱのまま赤く鮮やかな紅葉を見せてくれます。



▲真赤に染まるツタウルシ